

『闇バイト・薬物乱用・SNS 講話』を実施しました

(R7.7.17)

7月17日(木)、岐阜中警察署の油井様をお招きして、闇バイト・SNSの危険性、薬物乱用防止についての講話をいただきました。

夏季休業を前に、闇バイトや薬物、SNSを利用した犯罪に巻き込まれないための説明を受けたり、SNS上の求人募集から闇バイトに巻き込まれたケースを再現した映像を見たりしました。

＜生徒の感想＞

- ・自分の身は自分で守ることは普通のこと。一度しかない人生をこのような犯罪行為で棒に振らないよう、SNSの使い方に注意し、犯罪行為をしないよう気を付けたい。
- ・SNSは普段からよく使うので、相手の立場になって考え、送信・投稿する前に確認するなどできるようにしたい。
- ・SNSを使用することが当たり前の自分たちの生活の中で、そのSNS上で闇バイト募集があり、薬物も買えてしまう。SNSは正しい使用法で使っていきたい。
- ・これからアルバイトを選ぶときには、お金に目を眩ませず、違和感に気付いたら誰かに相談したい。
- ・警察にわからないような呼び方で売買されていることが怖いと思った。自分の身近にあるかもしれないと知って怪しいメールにはさらに気をつけようと思った。
- ・薬物は一度でも抜け出せなくなる危険性があること。SNSや闇バイトは、軽い気持ちで『知らなかった』では済まされず犯罪になること。自分一人の問題ではなく、身近な人も悲しませてしまうことになるので、絶対に関わることなく生きていきたい。

